

吾等は常に、善ての人と共に、より幸福に生きんことを願つて居る。其の日の糧にすら恵かならざる吾等が氣しき肉の枯槁し行くことも知りつゝ、世には善美、實徳、尊嚴なる生活の存するを、知りつゝ、はは、塵埃と細雨とに溺る望を絶てず、故壇の上に鶴野をなぞする濃雲と霞を以て、あらゆる希望を備へて思召すの中に、奪其なる生命を捧げつゝ、ある所以のものは、たゞ一途、吾等の國と理想生活の可能な世界を、教育者の力によりて創造することに、吾等の目的と傑出博大なる人生意義を認めらるるからである。

凡て教育の使命は、無関の個性を創造、解放、進展せしむること共に、其の無限なる個性を「萬人と共に生きんとする」人生意義に導くにある。けれども世界の現状、少くとも日本の現状、少くとも教育界の現状に省みる時、吾等は遺憾ながら吾等の教化理想の實現が容易でないことを堪取せし難くは行かない。吾等と共に同じき人生の意義を認め、只各自已改進に奮闘しつゝある勇士は多数にある。けれども僅にそれだけである。個々別々である。離れ離れ、思ひ思ひでゐる。従つて、其の職分的自覺、其の人格的活動、其の力となつて現はれ得ない。

今時代は急轉直下、正しき、正しからぬ諸の思潮は世界に溢り溢れて我が國を其の渦中に捲き込んでしまつてある。教育者の奮起すべき時は今だ。互に相謀し、相協して、其あるべきではない。一切の私利と私情とに超越して、相寄り、相援け、相協して、其心よりも湧き出づる自然的要求の上に、生命の結合、力の團結として教育者の職分的自覺を高揚し、民力の融養、時代精神の作興に力め、現れる一切の思想と戦ひ、混沌として塵埃に感へる民衆生活に一大光明を投げ與へてはならぬ。

吾等は眞人間の生活を基調とする社會生活の實現を理想とす。故に公正なる人間一切の要求を肯定し、公正なる凡ての社會的存在を尊重す。

吾等は日本人なり。日本民族としての純眞を發揮し、公正偉大なる國本に生きんとす。故に、そのの障礙たるべき一切の不合理的、不自然なる組織、慣習、思想を極力排斥す。

吾等は教育者なり。教育者としての天職を自覺し、自由を獲得し、萬民の味方として之が救済と指導とに専念し、人類に對する熱望に眼醒めんとす。

趣旨

宣言

協	調
會	子

25

9.11.12

56

イフニリ

協明會

A.S.